

枠組設定の切り口

● 重点戦略（先導的戦略）の導出方法と取組イメージ

| 環境都市像 (2050年)   |  | ひと(生活)  |  | まち(空間)  |   | しくみ  |  |
|---|--|---|--|---|---|--|--|
| ●2020年までの5年間で目指す内容<br>”別紙2”環境都市像の段階的な区分の中で「形成期」に示した内容 |  | ●市民の暮らしの視点では<br>みんなが“もったいないの心”を持って、自然の恵みとエコで便利なライフスタイルを満喫しながら、健康で快適に暮らせるまち  |  | ●まちの空間の視点では<br>水と緑があふれる空間の中に、様々な機能をもった拠点が形成され、誰もが目的にあわせて自由に活動、移動できる利便性の高いコンパクトなまち   |   | ●暮らしや空間を支える仕組みの視点では<br>みんなが“もったいないの心”で自然・文化・人・モノを大切に上手に活用する。環境にやさしい循環の仕組みが、エコな暮らしや経済活動を支えているまち |  |
| 地球環境<br>(低炭素)   | 太陽光や蓄電池(EV)等を活用した災害にも強い住宅の普及、最適なエネルギー管理の拡大   |   | ・ 家庭における創エネ蓄エネの普及拡大                    | ・ エネルギー利用の効率化・最適化の推進  |   |  | ・ 新たなエネルギーの利用に向けた検討(水素・バイオマス等)                   |
|   | 公共交通の利便性向上、低炭素型モビリティの導入促進  |   | ・ EVなどの低環境負荷型自動車の普及拡大                  |   | ・ LRTの導入<br>・ 公共交通利用者の利便性を向上する利用環境整備<br>・ 自転車を活用した地域活性化策の推進 |  |  |
| 資源循環<br>(廃棄物)   | ごみの分別やリサイクルへの理解促進  |   | ・ リユース品の利用促進                           |   |   |  | ・ 生ごみのエネルギー化に向けた手法の検討                            |
|   | 3Rに参画することができる仕組みの推進  | ・ 市民が活用しやすい情報発信の充実(ごみ、温室効果ガス等)  |  |   |   |  | ・ 市民ニーズに対応した効率的・効果的な収集・回収方法の検討                   |
| 自然共生<br>(自然環境)  | 里地・里山を保全する取組の普及、学びの場としての活用   |   | ・ 生物多様性の理解に向けた啓発<br>・ 自然とふれあえる環境づくりの推進 | ・ 市街地における緑化の推進  |   |  | ・ 環境配慮型農業事業の推進<br>・ 自然環境保全活動(植樹、エコツーリズムなど)の確保、創出 |
|   | 地域資源を活用した地域活性化策などの取組の拡大  |   |  |   |   |  | ・ 事業者の省エネに携わる人材の育成<br>・ 地域活動推進策の充実               |
| 推進基盤  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・もったいない精神の定着による環境配慮行動のスタンダード化</li> <li>・環境学習の機会の拡大、市民の主体的な環境活動への参加</li> <li>・自然の恵みや地域固有の特性を活かした地域活動の拡大</li> <li>・空き家が減少し景観や安全性への悪影響が軽減され、安心・安全な空間の形成</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・もったいない宇都宮運動の推進</li> <li>・環境学習センターの機能の充実</li> <li>・気候変動への適応に関する普及啓発</li> </ul> |  |   |   |  |  |
| 重点戦略  |  | ① もったいないの精神を持った人づくり   | ② エコで便利なライフスタイルを生み出す行動促進               | ③ コンパクトな地域づくり   | ④ グリーンな交通システムの構築  |  | ⑤ 持続可能な社会を支える産業や連携の形成                            |
|   |  | ⑥ 社会全体を先導する市の率先行動   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有施設のポテンシャル診断を踏まえた省エネルギー改修</li> <li>・市有施設の防災拠点への再エネ蓄エネ導入</li> <li>・市の事務事業における環境配慮行動の推進</li> <li>・事業者と市が連携した環境活動の推進</li> </ul> |   |  |  |

具体的事業選定の切り口

